

1 研究題目

Barthel Index (BI)の項目と予後の関連に関する後ろ向き研究

2 研究の対象

当院に入院した終末期がん患者

3 研究目的

終末期がん患者のBIの項目と予後の関連について電子カルテにより、後ろ向きに調査し、BIの項目と予後の関連性を検討する。

当院に入院した終末期がん患者を対象とし、患者背景（性別、年齢、原発部位、入院目的、入院期間など）及びBIの項目などを含む臨床情報について検討する。

本研究は後ろ向きの観察研究であり、既存資料のみを用いる。すなわち、過去のカルテデータのみを使用し、新たなデータは取得しない。

調査情報は厳重に取り扱う。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報も個人情報漏洩しないよう厳重に管理する。

調査結果は、個人を特定できない形で関連の学会へ発表及び学術雑誌へ論文にて発表する予定である。

4 研究期間

倫理委員会承認後～2025年12月31日

5 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、年齢、原発部位、入院目的、入院期間など）、BIの項目など

6 研究責任者

薬剤師：岡崎 和子